

## 3

## 国際ウエルディングショー

国際ウエルディングショーは、1969年の第1回開催以来、東京と大阪を交互に隔年開催し、2018年の開催で50年25回の歴史を数えた。最近10年間の開催状況を表3.1に示す。なお、本ショーは当協会と産報出版が共同主催で行っている。

世界には、ドイツ・エッセンフェア、アメリカ・AWSショー、中国・北京エッセン溶接切断フェア、そして日本の国際ウエルディングショーと名だたるウエルディングショーが4つあり、同

ショーは、先端技術が揃って展示されることから世界的にも高い評価を得ている（写真3.1参照）。

2018年ショーの際、同時開催した溶接連合講演会（溶接学会、日本溶接協会、産報出版による共同主催）では、未来をテーマにバーチャル溶接シミュレータによる溶接体験ブースを設け、好評を博した。

表3.1 最近10年間の国際ウエルディングショー開催状況

開催期間	開催地	テーマ
2010年4月21～24日	東京ビッグサイト	ものづくりビジネスマッチングステージの推進 －社会を支える溶接接合技術－
2012年4月11～14日	インテックス大阪	日本から世界へ世界から日本へ －人・技術・国を結ぶ溶接接合技術－
2014年4月23～26日	東京ビッグサイト	溶接が築く明日の世界 －未来を担う人と技術がここにある－
2016年4月13～16日	インテックス大阪	ものづくりを革新する溶接・接合技術
2018年4月25～28日	東京ビッグサイト	溶接接合技術がつなぐものづくりと人づくり



写真3.1 2018年4月の国際ウエルディングショー（東京ビッグサイト）